学校番号	3015

令和4年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	3	第2学年	『*PROMINENCE Communication English II*』(コⅡ328)(東京書籍) 桐原書店「Bright Stage」 旺文社「英単語ターゲット 1900」

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

1 年次よりも語彙も増え、英文も長くなります。読む力をつけるためには日々の努力がかかせません。1 年生の総合英語同様、単語テストは毎時間行いますので単語力を養っていきましょう。英語でのプレゼンテーションも学期に 1 回あります。表現する楽しさを味わいさらに自信をつけていきましょう。また、ネイティブの先生との授業もあります。積極的に参加し、発言してください。様々な形で英語に触れ、力をつけていきましょう。

2 学習の到達目標(CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第2学年】履修科目:英語理解(3単位)及び英語表現(2単位)又は ACTⅡ(2単位)

主な教材:PROMINENCE Ⅱ(東京書籍)「Mainstream English Expression II Second Edition」(増進堂)ほか

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ◆◇日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	英語理解 ACT Ⅱ	◆自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ◆簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、becauseなどで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	英語理解 英語表現 ACT Ⅱ	◇決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ◇ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	英語理解 ACT Ⅱ	◇有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ◇簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	英語理解 英語表現 ACT Ⅱ

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	授業内発言等取り組み インタビューテスト プレゼンテーション	授業内発言等取り組み 英作文添削 インタビューテスト	授業内発言等取り組み インタビューテスト ボキャブラリーテスト 定期考査	インタビューテスト 定期考査 プレゼンテーション
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (5時間) The Power of Empathy	多様な価値観や文化的背景を持った他者と関係を築くために大切な共感力について学び，コミュニケーションにおける共感力の働きについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		コミュニケーションにおいて相手に共感することの重要性について積極的に理解する。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	コミュニケーションにおいて相手に共感することの重要性について積極的に理解しようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		キーワードを使って，医者の共感力に関する実験について，口頭で説明する。	本文 各パートの FQ Communication Activity B 共感の大切さに関する作文	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「英語理解の能力」			
		共感することの大切さについての説明を読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本文中で行われた実験について，キーワードを使って再話（retelling）することができる。	Warm Up 本文 Communication Activity C	コミュニケーション能力の一部である共感力の重要性について理解している	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
Lesson 2 (5時間) Come and Visit the Park in the Sky!	廃線を再利用して建設された空中公園（ハイライン）について学び，反対運動があったにもかかわらず，市民の協力や賛同を得て，困難を乗り越え，完成に至った過程について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		廃線の再利用について関心を持ち，空中公園ができるまでの問題やどのように克服されたのか，積極的に考える。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	廃線の再利用について関心を持ち，空中公園ができるまでの問題やどのように克服されたのか，積極的に考えようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		ハイライン建設の過程を，時系列に要点を整理しながらとらえることができる。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「英語理解の能力」			
		廃線の跡地を利用して建設された空中公園についての説明を読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ハイラインの存在について興味と理解を深める。	Warm Up 本文 Communication Activity C	ハイラインの存在について興味と理解を深めている。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (5時間) A Window to Ancient Earth	田邊氏の生き方や，彼女が研究対象としている南極大陸の湖の生態系について知り，古代の地球生命との関係について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		田邊氏の生き方や南極大陸の湖の生態系について関心を持ち，古代の地球生命との関係について意欲的に考える。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	田邊氏の生き方や南極大陸の湖の生態系について関心を持ち，古代の地球生命との関係について意欲的に考えようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		インタビュースクリプトを作成し，ペアでインタビュー活動を行うことができる。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「英語理解の能力」			
		南極大陸の湖の研究に関するインタビューを読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		インタビューに使われる表現について興味と理解を深める。	Warm Up 本文 Communication Activity C	インタビューに使われる表現について理解している。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
Lesson 4 (5時間) Bonsai Goes Global	国際的に人気が高まっている日本の盆栽について学び，盆栽の国際化，多様化について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本の伝統文化である盆栽について関心を持ち，文化の変容や多様化について積極的に理解する。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	日本の伝統文化である盆栽について関心を持ち，文化の変容や多様化について積極的に理解しようとしている	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		本文中の人物を選び，ペアでインタビュー活動を行うことができる。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「英語理解の能力」			
		国際的に人気が高まっている盆栽について読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		国際的に人気が高まっている日本の盆栽について理解する。	Warm Up 本文 Communication Activity C	文化は時を経て，変容したり，多様化したりすることについて理解している。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (5時間) Taking the Sting Out of Jellyfish	クラゲの生態と人間との関係性について理解し，クラゲに対して知識と親近感を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		クラゲについて知らなかった情報を英文を通じて知る。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	クラゲについて知らなかった情報を積極的に知ろうとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		クラゲの生態についてキーワードを適切に用いながら，英語で要約を作成する。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	クラゲの生態についてキーワードを適切に用いながら，英語で要約を作成することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「英語理解の能力」			
		クラゲに関して読んだり聞いたりしたことを適切に理解することができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		クラゲの生態と水質汚染や日本の食文化との関係性について理解する。	Warm Up 本文 Communication Activity C	クラゲの生態と水質汚染や日本の食文化との関係性について理解している	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
Lesson 6 (6時間) Does It Spark Joy?	近藤麻理恵氏の片づけの原則や方法を理解し，彼女の著書が世界的なベストセラーとなった理由を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		近藤氏の片づけに対するユニークな考え方や方法に興味を持ち，理解する。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	「片づけ」について，主体的に考えようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		近藤流のTシャツをたたむ方法を，英語でわかりやすく説明する。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「英語理解の能力」			
		レッスンの著者が推奨する片付けの方法について読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		近藤流の片づけに含まれている感謝の気持ちや自己の内面を見つめることの大切さについて理解する。	Warm Up 本文 Communication Activity C	近藤流の片づけに含まれている感謝の気持ちや自己の内面を見つめることの大切さについて理解している。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (6時間) Malala's Fight for Education	マララ・ユスフザイさんの2014年ノーベル平和賞受賞スピーチから，マララさんの信念や闘いについて知り，教育の拡充や貧困など世界の問題について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		マララさんの経験について興味を持ち，パキスタンの社会・政治背景や，彼女の自国や教育に対する情熱を積極的に理解する。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	マララさんの経験について興味を持ち，パキスタンの社会・政治背景や，彼女の自国や教育に対する情熱を積極的に理解しようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		表を的確に理解して，数字を用いて，英語で説明する。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「英語理解の能力」			
		マララさんによるノーベル平和賞の受賞スピーチを読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		パキスタンで教育を受けられない子供が多くいる現状を知り，対策について考える。	Warm Up 本文 Communication Activity C	パキスタンで教育を受けられない子供が多くいる現状を知り，対策について考えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
Lesson 8 (6時間) Welcome to the World of Tove Jansson	『ムーミン』の作者であるトーベ・ヤンソンの生きた時代背景を理解し，作品に込められたメッセージを登場人物の言動から考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		『ムーミン』が時代や国を超えてあらゆる世代の人々から愛されている理由を，意欲的に知る。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	『ムーミン』の作者であるトーベ・ヤンソンについて，その時代背景や作品の詳細について積極的に理解しようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		登場人物の心情を読み取り，彼らの気持ちを英語で表現する。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「英語理解の能力」			
		トーベ・ヤンソンの作品とそれに影響を与えた歴史的背景について読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		『ムーミン』の作者について知り，作品に込められた自由や平和に対する願いについて理解する。	Warm Up 本文 Communication Activity C	『ムーミン』の作者について知り，作品に込められた自由や平和に対する願いについて理解している。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (6時間) A Country of Poles and Signs	電柱やさまざまな看板，標識が立ち並ぶ日本の景観について賛否両論の意見を知り，都市の望ましい環境について主体的に考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本の都市に特徴的な電柱や看板の存在とその影響について興味を持ち，それらに対する異なる主張やその理由を積極的に理解する。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	日本の都市に特徴的な電柱や看板の存在とその影響について興味を持ち，それらに対する異なる主張やその理由を積極的に理解しようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		看板に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明する。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	題材に関する自分の意見を，根拠を示しながら，適切な表現で説明することができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「英語理解の能力」			
		日本の電柱や広告標識についての説明を読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本でよく見られる電柱や看板の存在と景観に与える影響について理解する。	Warm Up 本文 Communication Activity C	日本でよく見られる電柱や看板の存在と景観に与える影響について理解している。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果 など
Lesson 10 (6時間) How to Use “If”	私たちの想像力を駆り立て，思考や感情にまで大きな力をもたらす if の使用について，具体例を通して知り，自ら if を使った文を作成して独自の世界を作り出せるようになることを目指す。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		if の使用にまつわるエッセイを読み， 著者の説明や感情を積極的に理解しようとしている。	本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） 各パートの FQ Comprehension	if のさまざまな使用場面について興味を持ち，理解しようとしている。	ペア、グループでの言語活動を観察。 授業内での教師からの問いかけへの回答。
		「英語表現の能力」			
		ことわざや童謡に効果的に使用される if の働きに注目し，自らも if を使って文を作る。	本文 各パートの FQ Communication Activity B	ことわざや童謡に効果的に使用される if の働きに注目し，自らも if を使って文を作ることができる。	Summary の発表。 Writing 課題の提出 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「英語理解の能力」			
		「if」の働きと if 節がもたらす多様な世界観に関する説明を読んで，要点や詳細をとらえることができる。	Warm Up 本文 各パートの FQ Communication Activity A Comprehension	聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ことわざや童謡などに効果的に使用される if について理解する。	Warm Up 本文 Communication Activity C	ことわざや童謡などに効果的に使用される if について理解している。	授業における行動観察・発表・発言 ワークシートの記述 ペーパーテストの結果など